

平成23年5月13日

各位

会社名 株式会社きもと
(略称 KIMOTO)

(URL <http://www.kimoto.co.jp/>)

代表者名 代表取締役社長 木本 和伸
(コード番号 7908 東証第一部)

問い合わせ先 管理本部長 安田 茂
(TEL 03-3350-4701)

中期経営計画について

(2012年3月期～2014年3月期)

株式会社きもとは、当社を取り巻く経営環境の変化を踏まえ、持続的に成長する企業を目指し、このたび2014年3月期までの「第三次中期経営計画」を策定いたしましたのでお知らせいたします。

概要

1. 基本理念

KIMOTOは、技術開発型の企業としてグローバルに発展することにより、顧客・株主及び従業員の満足を得ることに努め、地域の発展と繁栄に寄与し、地球環境をまもり、未来に向けて社会とともに前進します。

2. 長期経営ビジョン

- (1) 当社グループは、表面加工技術を基軸に機能性材料のリーディングカンパニーを目指す。
- (2) 当社グループは、継続的に事業の革新と拡大に努め100年企業を目指す。

3. 第三次中期経営計画の基本方針

当社グループは、グローバル企業として継続的な成長を図るため、発展の著しい市場及び地域に積極的な事業展開を行うとともに、グループの連帯と企業統治を強化し、事業の選択と集中をすすめます。中核となる機能性フィルム事業部門において、よりスピーディーな新製品開発に努めることで高付加価値製品の比率を高め、生産方式をはじめ経営効率の向上を図ることにより高い収益率を目指します。

情報システム事業部門においては、将来の中核技術を構築するため新規事業への取組みを強化します。

また、地球環境改善への取組み及び社会貢献活動も積極的かつ継続的にすすめてまいります。

4. 中期経営目標

当社グループの第三次中期経営計画において目標とする指標は以下のとおりです。

	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期
売上高(百万円)	26,100	29,100	31,700
営業利益率(%)	8.0%	10.1%	12.9%

施策

1. 機能性フィルム事業部門

(1) 基本方針

当社グループは、中核となるFPD（フラットパネルディスプレイ）市場において積極的に新製品を投入するとともに、工業材料市場、環境市場においてもグループの総力を挙げて新製品の開発をすすめます。また、製造技術の改革にも取り組み、経営効率の向上を目指します。

(2) 重点施策と目標

- ① 2011年から2013年に総額35億円の設備投資
- ② FPD市場において売上高45%増
- ③ 無溶剤製造システムの確立
- ④ 中国市場においてFPD市場を中心に売上高60%増
- ⑤ 北米市場においてメンブレン市場を中心に売上高40%増
- ⑥ ヨーロッパ市場においてサイン市場、FPD市場を中心に売上高100%増

2. 情報システム事業部門

(1) 基本方針

当社グループは、新規情報サービス事業の構築に取り組み、早期の上市を目指します。

(2) 重点施策と目標

- ① クラウド型配信システムによる情報配信サービス事業を確立
- ② レーザー測量データ処理などの空間情報サービス事業を確立

3. 経営体質の強化

(1) 基本方針

当社グループは、経営の基盤強化と効率化を推進し、一層の収益性改善を目指します。

(2) 重点施策と目標

- ① 生産歩留の改善、製造方法の改革による製造原価の低減
- ② I Tの活用をはじめとする業務効率の改善により販売管理費を削減
- ③ I F R Sに対応

4. 社会貢献

(1) 基本方針

当社グループは、グローバルに発展するとともに、各拠点においては地域密着型の経営を行い社会に貢献してまいります。

(2) 重点施策

- ① 各拠点において特徴のある社会貢献活動を展開
- ② グループ全社へのC S R活動の定着